

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシアル  
 ルネサス エレクトロニクス株式会社  
 問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A0245A/J	Rev.	第1版
題名	RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 の誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RX23W グループ	対象ロット等	関連資料	RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 (R01UH0823JJ0100)	
		全ロット			

RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 において誤記がありましたので、以下のとおり連絡、訂正いたします。

## •Page 1677 of 1842

「表 50.1 フラッシュメモリの仕様」において、以下のとおりパラレルプログラマ関連の記述を削除いたします。

### 【訂正前】

表 50.1 フラッシュメモリの仕様

項目	内容
	(省略)
オフボードプログラミング	本 MCU に対応したフラッシュプログラマ (シリアルプログラマ、パラレルプログラマ) を使用して、ユーザ領域とデータ領域の書き換えが可能
ID コードプロテクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブートモード時、シリアルプログラマとの接続の許可または禁止を、ID コードにより制御可能</li> <li>オンチップデバッグエミュレータ接続時、ID コードにより制御可能</li> <li>パラレルプログラマ接続時、ROM コードにより制御可能</li> </ul>
	(省略)

### 【訂正後】

表 50.1 フラッシュメモリの仕様

項目	内容
	(省略)
オフボードプログラミング	本 MCU に対応したフラッシュプログラマを使用して、ユーザ領域とデータ領域の書き換えが可能
ID コードプロテクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブートモード時、シリアルプログラマとの接続の許可または禁止を、ID コードにより制御可能</li> <li>オンチップデバッグエミュレータ接続時、ID コードにより制御可能</li> </ul>
	(省略)

## •Page 1728 of 1842

「50.9.2 ROM コードプロテクト」項全体を削除いたします。

•Page 1787 of 1842

「表 51.24 クロックタイミング」において、以下のとおり USBPLL の入力周波数に 4 MHz、12 MHz を追加いたします。

【訂正前】

表 51.24 クロックタイミング

条件：1.8V ≤ VCC = VCC\_USB = AVCC0 = VCC\_RF = AVCC\_RF ≤ 3.6V、VSS = AVSS0 = VSS\_USB = VSS\_RF = 0V、

T<sub>a</sub> = -40 ~ +85°C

項目	記号	min	typ	max	単位	測定条件
(省略)						
USBPLL 入力周波数 (注5)	f <sub>PLLIN</sub>	—	6, 8 (注6)	—	MHz	
USBPLL 回路発振周波数 (注5)	f <sub>PLL</sub>		48 (注6)		MHz	
(省略)						

(省略)

注 6. 入力周波数は 6 または 8MHz、発振周波数は 48MHz のみ設定可能です。

(省略)

【訂正後】

表 51.24 クロックタイミング

条件：1.8V ≤ VCC = VCC\_USB = AVCC0 = VCC\_RF = AVCC\_RF ≤ 3.6V、VSS = AVSS0 = VSS\_USB = VSS\_RF = 0V、

T<sub>a</sub> = -40 ~ +85°C

項目	記号	min	typ	max	単位	測定条件
(省略)						
USBPLL 入力周波数 (注5)	f <sub>PLLIN</sub>	—	4, 6, 8, 12	—	MHz	
USBPLL 回路発振周波数 (注5)	f <sub>PLL</sub>		48 (注6)		MHz	
(省略)						

(省略)

注 6. 発振周波数は 48MHz のみ設定可能です。

(省略)